

横浜市営住宅入居者募集等事務取扱要綱 新旧対照表

現行	改正後（案）
<p>（災害による市営住宅の目的外使用の要件）</p> <p>第30 条 前条第 1 項第 1 号に定める一時使用者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。</p> <p>1 号省略</p> <p>(2) 被災した住宅が半焼又は半壊以上（住家の損害した部分の面積が被災前の建物の延床面積の20%以上）のものであること。</p> <p>3 号省略</p>	<p>（災害による市営住宅の目的外使用の要件）</p> <p>第30 条 前条第 1 項第 1 号に定める一時使用者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。</p> <p>1 号省略</p> <p>(2) <u>住宅が被災したことが罹災証明書により確認できること。</u></p> <p>3 号省略</p>

(申込先)

横浜市長

市営住宅に入居したいので、次のとおり申し込みます。

市営住宅入居申込書



整理番号	募集年月	年 月 日	受付日									
(フリガナ) 申込者氏名	性別		1男 2女									
	生年月日		大 昭 平 令 年 月 日									
(フリガナ) 現住所	郵便番号	1 電話 2 FAX										
勤務先	名称	勤務地	電話									
申込住宅	地域コード	地域コードに誤りがないか、ご確認ください。										
	単身者でお申込みの方は、次の単身者申込資格の該当するものすべてに○を付けてください。(世帯でお申込みの場合は記入不要) 60歳以上 01 身体障害者 02 生活保護受給者 05 ハンセン病療養所入所者 07 精神障害者 08 知的障害者 09 DV被害者 10 中国残留邦人等 11 犯罪被害者 12											
申込区分	「募集のしおり」～ ページの優遇制度の説明を見て、該当するものすべてに○を付けてください。											
	一般組	特認B組 (3倍優遇)	特認C組									
コード番号	5000	4200	11 15 16 19 20 23 24 25 26 27 28 29 30 3200 3226 3100									
申込者及び入居しようとする家族(名)	(フリガナ)氏名	性別	続柄	生年月日	年齢	障害	扶養の有無	同居は別居	職業	所得の種類	年間総収入金額(円)	市営住宅申込の年間所得金額(円)
		男女	本人	大 昭 平 令 年 月 日		身(無) 精(無) 知(無)	有	同居	有	給与 年金 其他		
		男女		大 昭 平 令 年 月 日		身(無) 精(無) 知(無)	有	同居	有	給与 年金 其他		
		男女		大 昭 平 令 年 月 日		身(無) 精(無) 知(無)	有	同居	有	給与 年金 其他		
		男女		大 昭 平 令 年 月 日		身(無) 精(無) 知(無)	有	同居	有	給与 年金 其他		
		男女		大 昭 平 令 年 月 日		身(無) 精(無) 知(無)	有	同居	有	給与 年金 其他		
		男女		大 昭 平 令 年 月 日		身(無) 精(無) 知(無)	有	同居	有	給与 年金 其他		
入居しない	有	氏名	続柄	年齢	合計		(A)					
扶養親族(名)	無	住所										
控除額	①親族 (本人を除く) 1人:38万円	②老人扶養 老人控除配 1人:10万円	③特定扶養 親族等 1人:25万円	④ひとり親 1人:35万円 所得35万円未満はその額	⑤寡婦 1人:27万円 所得27万円未満はその額	⑥障害者 1人:27万円	⑦特別障害者 1人:40万円	(B)控除額の合計 ①から⑦までの合計額です				
	人	人	人	人	人	人	人	円				
世帯の月収額	(A)年間所得金額の合計				(B)控除額の合計				円			
申込者の在任・在勤期間	1. 市内在住	年 月 日	現在の住宅	1 民間の賃貸住宅	2 UR・公社等の賃貸住宅	3 市営住宅	4 県営住宅	5 他人に間借り	6 その他			
住宅困窮理由	1 親族以外の世帯と同居	2 狭い (㎡)	3 長時間通勤	4 住宅でない建物に居住	5 家賃過大 (千円)	6 婚約中	7 立退要求	8 間取り不適当	9 浴室なし	10 身体上の制限あり		
不備コード	階層区分	1. 公営原則	2. 公営裁量	資格	有・無・要実態	抽選番号	当選順位	入居候補者順位				

(注意) 内のみ記入してください。

※市営住宅申込書により提出していただいた情報は、市営住宅の入居事務および市営住宅の管理運営業務以外の目的には使用いたしません。

同意事項 ※次の各項に同意のうえ申し込んでください。

- (1)「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年5月15日法律第77号）」第2条第6号に規定された暴力団員（以下「暴力団員」という。）でないことを確認するために、申込書に記載された情報を神奈川県警察本部長に照会すること。申込者及び入居しようとする家族が、暴力団員であることが判明した場合、市営住宅への入居者資格を喪失し、市営住宅の申込、入居決定及び入居許可の取消並びに市営住宅の明渡請求に従うこと
- (2)高齢者向住宅に入居する場合、入居後に使用する緊急通報システムの運用及び生活援助員の派遣のため、以下の内容について高齢在宅支援担当課に提供すること
【入居者全員の氏名、入居する住宅名・部屋番号、電話番号または携帯電話番号、入居指定日】
- (3)生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者世帯の場合、保証金相当額の支出等入居手続きを行うため、以下の内容について生活保護担当課または援護対策担当課に提供すること
【入居者全員の氏名・生年月日、入居する住宅名・部屋番号・住宅使用料・保証金額、入居指定日、入居手続きの状況】

(申込先)
横浜市長

市営住宅入居申込書

市営住宅に入居したいので、次のとおり申し込みます。

受付日	
-----	--

(フリガナ) 申込者氏名		性別		1男 2女							
		生年月日		大 昭 平 令 年 月 日							
(フリガナ) 現住所	郵便番号	-	1 電話 2 FAX	-	-						
勤務先	名称	勤務地		電話							
申込 住宅	地域コード	住宅名									
	単身でお申込みの方は、次の単身申込資格の該当するものすべてに○を付けてください。(世帯でお申込みの場合は記入不要)										
	60歳以上 01	身体障害者 02	生活保護受給者 05	ハンセン病療養所入所者 07	精神障害者 08						
					知的障害者 09						
					DV被害者 10						
					中国残留邦人等 11						
					犯罪被害者 12						
申込 者 及 び 入 居 し よ う と す る 家 族 (名)	(フリガナ) 氏名	性別	続柄	生年月日	年齢						
		男	本人	大 昭 平 令 年 月 日							
		女									
		男		大 昭 平 令 年 月 日							
		女									
		男		大 昭 平 令 年 月 日							
		女									
		男		大 昭 平 令 年 月 日							
	女										
	男		大 昭 平 令 年 月 日								
	女										
	男		大 昭 平 令 年 月 日								
	女										
	男		大 昭 平 令 年 月 日								
	女										
入居しない扶養親族 (名)	有無	氏名	続柄	年齢	住所						
合計					(A)						
控除額	①親族 (本人を除く) 1人:38万円	②老人扶養 老人控除配 1人:10万円	③特定扶養親族等 1人:25万円	④ひとり親 1人:35万円 所得35万円未満はその額	⑤寡婦 1人:27万円 所得27万円未満はその額						
	人	人	人	人	人						
	万円	万円	万円	円	円						
					⑥障害者 1人:27万円						
					⑦特別障害者 1人:40万円						
					(B) 控除額の合計 ①~⑦までの合計額です						
					円						
世帯の月収額	(A) 年間所得金額の合計		(B) 控除額の合計								
	() ÷ 12か月 = 円										
申込者の 在住・在勤期間	1.市内在住	年 現在の 住 宅	1	2	3	4	5	6			
	2.市内在勤		か月間	民間の 賃貸住宅	UR・公社等 の賃貸住宅	市営住宅	県営住宅	他人に 間借り	その他 ()		
住宅困窮理由 該当するものすべてに○	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	親族意外の 世帯と同居	狭い (m)	長時間通勤	住宅でない 建物に居住	家賃過大 (千円)	婚約中	立退要求	間取り 不相当	浴室 なし	身体上の制限あり ()	
同意書欄	<p>1、定期募集に並行して申込みしている場合、先に資格審査が合格した申込みが有効となること及びもう一方の申込みは無効となること</p> <p>2、定期募集が無効となった場合、定期募集優遇制度の連続申込回数に当該申込みはカウントしないこと</p> <p>3、本申込みについて、資格審査通知書を受け取り後に辞退した場合、本募集受付期間内の再申込みはできないこと</p> <p>私は、上記の内容について同意のうえ申し込みます。 署名 _____</p>										
備考欄											

(注意) 太枠内のみ記入してください。

※市営住宅申込書により提出していただいた情報は、市営住宅の入居事務および市営住宅の管理運営業務以外の目的には使用いたしません。



第1の2号様式

(常時募集用)

(申込先)
横浜市長

市営住宅入居申込書

募集のしおり記載の注意事項を全て確認したうえで、次のとおり申し込みます。また、申込者及び入居しようとする家族は、この申込書下欄の「同意事項」に同意します。

整理番号	受付日	提出期限

(フリガナ) 申込者氏名		性別		1男 2女								
		生年月日		大 昭 平 令 年 月 日								
(フリガナ) 現住所	郵便番号	-	1 電話 2 FAX	-	-							
勤務先	名称	勤務地		電話								
申込住宅	地域コード	住宅名		単身でお申込みの方は、次の単身申込資格の該当するものすべてに○を付けてください。(世帯でお申込みの場合は記入不要)								
	60歳以上 01	身体障害者 02	生活保護受給者 05	ハンセン病 療養所入所者 07	精神障害者 08	知的障害者 09	DV被害者 10	中国残留邦人等 11	犯罪被害者 12			
申込者及び入居しようとする家族(名)	(フリガナ) 氏名	性別	続柄	生年月日	年齢	障害	扶養の有無	同居又は別居	職業	所得の種類	年間総収入金額(円)	市営住宅申込の年間所得金額(円)
		男	本人	大 昭 平 令 年 月 日		身(級) 無 精(級) 無 知(級) 無				給与 年金 その他		
		男		大 昭 平 令 年 月 日		身(級) 無 精(級) 無 知(級) 無	有 無	同居 別居	有 無	給与 年金 その他		
		男		大 昭 平 令 年 月 日		身(級) 無 精(級) 無 知(級) 無	有 無	同居 別居	有 無	給与 年金 その他		
		男		大 昭 平 令 年 月 日		身(級) 無 精(級) 無 知(級) 無	有 無	同居 別居	有 無	給与 年金 その他		
		男		大 昭 平 令 年 月 日		身(級) 無 精(級) 無 知(級) 無	有 無	同居 別居	有 無	給与 年金 その他		
		男		大 昭 平 令 年 月 日		身(級) 無 精(級) 無 知(級) 無	有 無	同居 別居	有 無	給与 年金 その他		
		男		大 昭 平 令 年 月 日		身(級) 無 精(級) 無 知(級) 無	有 無	同居 別居	有 無	給与 年金 その他		
		男		大 昭 平 令 年 月 日		身(級) 無 精(級) 無 知(級) 無	有 無	同居 別居	有 無	給与 年金 その他		
		男		大 昭 平 令 年 月 日		身(級) 無 精(級) 無 知(級) 無	有 無	同居 別居	有 無	給与 年金 その他		
入居しない扶養親族(名)	有無	氏名	住所	続柄	年齢	合計				(A)		
控除額	①親族(本人を除く) 1人:38万円	②老人扶養 老人控対配 1人:10万円	③特定扶養 親族等 1人:25万円	④ひとり親 1人:35万円 ※所得35万円未満はその額	⑤寡婦 1人:27万円 ※所得27万円未満はその額	⑥障害者 1人:27万円	⑦特別障害者 1人:40万円	(B)控除額の合計 ①~⑦までの合計額です		円		
	人	人	人	人	人	人	人	人	円			
世帯の月収額	(A)年間所得金額の合計		(B)控除額の合計		$(\quad - \quad) \div 12 \text{ か月} = \quad \text{円}$							
申込者の在住・在勤期間	1.市内在住 2.市内在勤	年 月 日	現在の住 宅	1 民間の賃貸住宅	2 UR・公社等の賃貸住宅	3 市営住宅	4 県営住宅	5 他人に間借り	6 その他	()		
住宅困窮理由 該当するものすべてに○	1 親族意外の世帯と同居	2 狭い (m)	3 長時間通勤	4 住宅でない建物に居住	5 家賃過大 (千円)	6 婚約中	7 立退要求	8 間取り不適當	9 浴室なし	10 身体上の制限あり ()		
同意事項	1 定期募集に並行して申込みしている場合、先に資格審査が合格した申込みが有効となり、定期募集への申込みが無効となった場合、定期募集優遇制度の連続申込回数に当該申込みはカウントされないこと 2 本申込みについて、資格審査通知書受領後に辞退した場合、本募集受付期間内の再申込みはできないこと 3 「暴力団員による不当行為の防止等に関する法律(平成3年5月15日法律第77号)」第2条第6号に規定された暴力団員(以下「暴力団員」という。)でないことを確認するために、申込書に記載された情報を神奈川県警察本部長に照会すること。申込者及び入居しようとする家族が、暴力団員であることが判明した場合、市営住宅への入居者資格を喪失し、市営住宅の申込、入居決定及び入居許可の取消並びに市営住宅の明渡請求に従うこと 4 高齢者向住宅に入居する場合、入居後に使用する緊急通報システムの運用及び生活援助員の派遣のため、以下の内容について高齢在宅支援担当課に提供すること【入居者全員の氏名、入居する住宅名・部屋番号、電話番号または携帯電話番号、入居指定日】 5 生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者世帯の場合、保証金相当額の支出等入居手続きを行うため、以下の内容について生活保護担当課または援護対策担当課に提供すること【入居者全員の氏名・生年月日、入居する住宅名・部屋番号・住宅使用料・保証金額、入居指定日、入居手続きの状況】											
備考欄												

(注意) 太枠のみ記入してください。 ※市営住宅申込書により提出していただいた情報は、市営住宅の入居事務及び市営住宅の管理運営業務以外の目的には使用いたしません。

市営住宅抽選番号通知書

第 号
年 月 日住 所
氏 名 様
整理番号

横浜市長



市営住宅の抽選番号について、次のとおり通知します。

1 抽選番号

申 込 み 年 月	申 込 住 宅	申 込 区 分	抽 選 番 号
年 月			

2 公開抽選の日程

(1) 日 時 年 月 日 時 分

(2) 会 場

3 注意

この通知書は、申込回数の証明となりますので、大切に保管してください。

市営住宅抽選番号通知書

第 号
年 月 日住 所
氏 名 様
整理番号

横浜市長



市営住宅の抽選番号について、次のとおり通知します。

1 抽選番号

申 込 み 年 月	申 込 住 宅	申 込 区 分	抽 選 番 号
年 月			

2 公開抽選の日程

3 注意

この通知書は、申込回数の証明となりますので、大切に保管してください。

第4号様式(第3条第4項)

延期申出書

年 月 日

横浜市長

住所

氏名

電話

入居者資格審査にあたり、年 月 日までに必要書類を提出しなければなら
ないところ、次の理由により提出することができないため、期日の延期を申し出ます。

1 理由

2 延期を希望する期間

年 月 日まで

- (注意) 1 期間の再延期はできません。
2 延期した指定の日時から30日を経過しても書類の提出がない場合、申込みは無効となりますので、ご注意ください。

第4号様式(第3条第4項)

延期申出書

令和 年 月 日

横浜市長

住所

氏名

電話

入居者資格審査にあたり、次の理由により提出期日までに必要書類を提出することができないため、期日の延期を申し出ます。

1 理由

2 延期を希望する期間

年 月 日まで

- (注意) 1 期間の再延期はできません。
2 延期した指定の日時から30日を経過しても書類の提出がない場合、申込みは無効となりますので、ご注意ください。

氏名 _____ (記入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日)

旧

財産調査票 (※記入日現在)

保有項目は「□下記のとおり」に☑を入れ保有状況を記入、未保有の項目は、必ず「□保有なし」に ☑ を入れてください。

(1) 現金、預・貯金 (全口座) □下記のとおり □保有なし

現金	金額		備考	
	円			
金融機関名	支店名	口座番号	残高	備考
例) ○○銀行	○○支店	1 2 3 4 5 6 7	543,210 円	
			円	
			円	
			円	
			円	

(2) 保険 (生命保険、損害保険、簡易保険等) □下記のとおり □保有なし

※解約返戻金や満期保険金等のお金を受け取ることができる保険について記載してください。

保険会社名	種類	契約者	受取人	保険金額(受取金額)
例) ○○生命保険	終身	本人	本人	5,000,000 円
				円
				円
				円

(3) 不動産 (土地) □下記のとおり □保有なし

所在地	地目	地積 (㎡)	備考
例) 北海道○○市△△町 1 番 2	宅地	□□	賃貸中

(4) 不動産 (建物) □下記のとおり □保有なし

所在地	種類	床面積 (㎡)	備考 (現状)
例) 北海道○○市△△町 3 番 4	居宅	□□	空家

(5) 株式、債券、投資信託等の金融資産 □下記のとおり □保有なし

種類	内容	金額
例) 株式	普通株式、○○会社	3,000 口

(6) 自動車・バイク □下記のとおり □保有なし

車名	型式	車台番号

(7) その他 (上記以外に保有している資産があれば記載してください。)

氏名 _____ (記入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日)

財産調査票 (※記入日現在)

保有項目は「□下記のとおり」に☑を入れ保有状況を記入、未保有の項目は、必ず「□保有なし」に☑を入れてください。

(1) 現金、預・貯金 (全口座) □下記のとおり □保有なし

現金	金額		備考	
	円			
金融機関名	支店名	口座番号	残高	備考
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	

(2) 保険 (生命保険、損害保険、簡易保険等) □下記のとおり □保有なし

※解約返戻金や満期保険金等を受領できる保険について記載してください。

保険会社名	種類	契約者	受取人	保険金額(受取金額)
				円
				円
				円
				円

(3) 不動産 (土地) □下記のとおり □保有なし

所在地	地目	地積 (㎡)	備考

(4) 不動産 (建物) □下記のとおり □保有なし

※同居中の親族が保有している場合も保有状況を記載してください。

所在地	種類	床面積 (㎡)	備考 (現状)

(5) 株式、債券、投資信託等の金融資産 □下記のとおり □保有なし

種類	内容	金額

(6) 自動車・バイク □下記のとおり □保有なし

車名	型式	車台番号

(7) その他 (上記以外に保有している資産があれば記載してください。)

暴力団員ではない旨の誓約書



(提出先)

年 月 日

横浜市 市長

申込者 氏名	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
現住所								

同	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
	氏名							
居	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
	氏名							
親	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
	氏名							
族	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
	氏名							

私（申込者）及び上記の同居親族につきましては、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年5月15日法律第77号）」第2条第6号に規定された暴力団員（以下「暴力団員」という。）でないことを誓約します。

また、横浜市市長が、私（申込者）及び上記同居親族が暴力団員でないことを確認するために、この誓約書に記載された内容の範囲内で警察に照会を行うことに同意します。

なお、私（申込者）又は上記同居親族が、暴力団員であることが判明した場合、市営住宅への入居者資格を喪失し、市営住宅の申込、入居決定及び入居許可の取消並びに市営住宅の明渡請求に従うことを誓約します。

(注意1) 申込者とは、市営住宅に入居しようとする者、同居の承認を得ようとする者、入居の承継の承認を受けようとする者のことをいう。

暴力団員ではない旨の誓約書



(提出先)

年 月 日

横浜市 長

申込者 氏名	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
現住所								

同	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
	氏名							
※申込者と異なる場合のみ記入してください								
居	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
	氏名							
※申込者と異なる場合のみ記入してください								
親	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
	氏名							
※申込者と異なる場合のみ記入してください								
族	フリガナ	性別	男・女	生年月日	大正・昭和 平成・令和	年	月	日
	氏名							
※申込者と異なる場合のみ記入してください								

私（申込者）及び上記の同居親族につきましては、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年5月15日法律第77号）」第2条第6号に規定された暴力団員（以下「暴力団員」という。）でないことを誓約します。

また、横浜市長が、私（申込者）及び上記同居親族が暴力団員でないことを確認するために、この誓約書に記載された内容の範囲内で警察に照会を行うことに同意します。

なお、私（申込者）又は上記同居親族が、暴力団員であることが判明した場合、市営住宅への入居者資格を喪失し、市営住宅の申込、入居決定及び入居許可の取消並びに市営住宅の明渡請求に従うことを誓約します。

(注意1) 申込者とは、市営住宅に入居しようとする者、同居の承認を得ようとする者、入居の承継の承認を受けようとする者のことをいう。

第22号様式(第19条)

市営住宅抽選結果（連絡）

第 号
年 月 日住 所
氏 名 様
整理番号

横浜市建築局市営住宅課

市営住宅入居申込者の公開抽選の結果について、次のとおりお知らせします。
なお、当選者の辞退に伴い、繰上当選のご連絡をする場合があります。

1 抽選結果

落選（補欠当選）

2 申込みの内容

年 月 募集 申込住宅 申込区分
抽選番号 番

3 有効期間

年 月 日 から 年 月 日まで



市営住宅抽選結果（連絡）

第 号
年 月 日

住 所
氏 名 様
整理番号

横浜市建築局市営住宅課

市営住宅入居申込者の公開抽選の結果について、次のとおりお知らせします。
なお、**補欠当選者は、当選者に辞退等が生じた場合に繰り上げ当選の対象となります。**

1 抽選結果

落選（補欠当選）

2 申込みの内容

年 月 募集 申込住宅 申込区分
抽選番号 番

3 有効期間

年 月 日 から 年 月 日まで



市営住宅一時使用許可申請書 (災害)

年 月 日

横浜市長

申請者 住所 _____
 氏名 _____

電話 () - (自宅)
 () - (携帯電話)
 () - (勤務先)
 (勤務先名:)
 () - (本人以外)
 (申請者との関係及び氏名:)

(昼間に確実に連絡の取れる番号とし、すべての記載を要しない)

標記について、次のとおり市営住宅の一時使用の許可を受けたいので、必要な書類を添えて申請します。

なお、入居条件等については、横浜市長の指示に従うとともに、一時使用にあたって必要となる個人情報の利用について同意します。

被災日時			
被災所在地			
被災住宅の 損傷程度	全壊 ・ 大規模半壊 ・ 半壊 ・ その他 ()		
申請理由			
希望する 使用期間 ※最長3か月まで	年	月	日から 年 月 日まで
同 居 親 族	氏名	続柄	備考 (高齢者、障害者等の特記事項があれば記入してください。)

- 添付書類
- 1 災証明書
 - 2 一時使用しようとする者全員の住民票の写し



市営住宅一時使用許可申請書 (災害)

年 月 日

横浜市長

申請者 住所 _____
氏名 _____

電話 () - (自宅)
() - (携帯電話)
() - (勤務先)
(勤務先名:)
() - (本人以外)
(申請者との関係及び氏名:)

(昼間に確実に連絡の取れる番号とし、すべての記載を要しない)

「被災住宅の損傷程度」
の記載を削除

標記について、次のとおり市営住宅の一時使用の許可を受けたいので、必要な書類を添えて申請します。

なお、入居条件等については、横浜市長の指示に従うとともに、一時使用にあたって必要となる個人情報の利用について同意します。

被災日時			
被災所在地			
申請理由			
希望する 使用期間 ※最長 3 か月まで	年 月 日から 年 月 日まで		
同居 親 族	氏名	続柄	備考 (高齢者、障害者等の特記事項があれば記入してください。)

- 添付書類
- 1 り災証明書
 - 2 一時使用しようとする者全員の住民票の写し